



## 2. 科目履修上の注意

# 全学共通科目について

---

「全学共通科目群」は、全学部で共通に開講する科目群であり、「共生」「健康・スポーツ」「キャリア」「外国語」「日本語」「人文」「社会」「自然」「日本文化」「情報」「海外研修」の区分で構成されています。

これらを通して、共生（ともいき）と勤儉誠実の考え方、及び幅広い教養を身につけます。

1. 「共生」の分野では、「共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）」「共生人間論Ⅱ」「共生人間論実習」を開講し、仏教の立場から「共生」について考察します。具体的には、環境や他者の存在により自己が生かされていること、自己中心的な在り方の反省、自己能力の惜しみない提供、相互補完の精神などを学びます。これらを通して、共生と勤儉誠実の考え方を身につけます。
2. 「健康・スポーツ」の分野では、「スポーツ」の実技授業として、バドミントン、テニス、バスケットボールなどを開講します。これらを通して、健康づくりの習慣や、自己管理能力・チームワークなどの態度を身につけます。
3. 「キャリア」の分野では、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」を開講します。これらを通して、職業人として働くことの意義を理解し、社会の発展に貢献する態度を身につけます。
4. 「外国語」の分野では、「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「総合英語Ⅲ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」「ポルトガル語Ⅰ」「ポルトガル語Ⅱ」「英語リーディング」「英語ライティング」「英語ディスカッション」を開講します。これらを通して、外国語を的確に読み、書き、聞き、話す能力を身につけるとともに、グローバルな視点を持って異文化理解へとつなげます。
5. 「日本語」の分野では、「日本語表現法 A（音声）」「日本語表現法 B（文章）」を開講します。これらを通して、日本語を的確に読み、書き、聞き、話す能力を身につけます。
6. 「人文」の分野では、「日本の歴史」「世界の歴史」「異文化理解」「哲学の基礎」「倫理学の基礎」「心のメカニズム」「日本の文学」「外国の文学」を開講します。これらを通して、多様な文化、思想、歴史について理解するとともに哲学、倫理、心理、文学について理解し、幅広い教養を身につけます。
7. 「社会」の分野では、「憲法と基本権」「社会生活と法」「暮らしと経済」「市民生活と政治」「国際事情」「社会福祉学の基礎」「現代社会と生活」「地域社会と共生」を開講します。これらを通して、幅広い教養を身につけるとともに、社会と人間とのかかわりを理解します。
8. 「自然」の分野では、「生活と環境」「自然と環境」「生命の科学」「生活と化学」「数学入門」を

開講します。これらを通して、幅広い教養を身につけるとともに、自然や環境と人間とのかかわりを理解します。

9. 「日本文化」の分野では、「日本文化論」、さらに「日本の文化（書道）」「日本の文化（華道）」「日本の文化（舞踊）」「日本の文化（陶芸）」を開講します。芸能としての書道・華道、祭礼と関わる舞踊、物づくりの原点としての陶芸を通して、日本各地に伝承される地域文化を比較研究し、本質を考え、その上で日本文化の深層を見極めます。
10. 「情報」の分野では、「情報リテラシー A」「情報リテラシー B」を開講します。これらを通して、情報通信技術を用いて多様な情報を適切に取捨選択し、分析活用する技能を身につけます。
11. 「海外研修」の分野では、本学の提携校における留学経験を通し、語学力を高め、異文化理解を深め、自ら考え行動する力を身につけます。

#### 有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修登録確認・訂正最終日(16:30)までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

授業科目名	単位数	認定基準
総合英語Ⅰ／総合英語Ⅱ／ 総合英語Ⅲ／ 英会話Ⅰ／英会話Ⅱ／英会話Ⅲ	2	実用英語技能検定試験 2 級 TOEFL 450 点以上 520 点未満 TOEIC 520 点以上 640 点未満
	4	実用英語技能検定試験準 1 級 TOEFL 520 点以上 550 点未満 TOEIC 640 点以上 810 点未満
	6	実用英語技能検定試験 1 級 TOEFL 550 点以上 TOEIC 810 点以上
中国語Ⅰ／中国語Ⅱ	2	中国語検定試験 3 級以上
韓国語Ⅰ／韓国語Ⅱ	2	韓国語能力試験 2 級以上
フランス語Ⅰ／フランス語Ⅱ	2	実用フランス語技能検定試験 3 級以上
ポルトガル語Ⅰ／ポルトガル語Ⅱ	2	外国語としてのポルトガル語検定試験 (APLE) 準初級以上 ブラジル教育省による外国人のためのポルトガル語検定試験 (CELPE-Bras) 中級以上

注 1. この制度の運用は内規により行います。

2. すでに単位認定された科目についての申請は認めません。

# 経営学部科目について

---

以下の科目は履修登録上や成績評価、授業の方法等について特徴のある科目です。履修登録前に十分な理解をしておいてください。

## ①「共生人間論実習」

この科目は2年次に大学指定の施設において4日間の実習をすることにより単位が認定されます。2年次春学期ガイダンスにおいて実習先等の詳細を連絡しますので、このガイダンスには必ず出席し、必要な手続きをしてください。

この科目は次のとおり実施されます。この全てに出席し課題等を提出する必要があります。

実習前ガイダンス → 実習参加 → レポート提出

## ②「ビジネスベーシック」「ビジネス教養」

「ビジネスベーシック」「ビジネス教養」では、就職活動に必要な基礎知識・基礎学力などを習得します。1年次～3年次に至るまで、計画的・段階的に知識・技能を身につけます。

## ③「スチューデントスキル」

1年次春学期の「スチューデントスキル」は学籍番号によってクラス編成されます。「スチューデントスキル」は、大学での授業に必要なスタディスキル（読む・書く・話す・発表する・情報収集する等の能力）を高めることをねらいとし、共通の到達目標を設定して展開されます。

## ④「基礎演習」

1年次秋学期の「基礎演習」は、自分の将来に対する意識を明確にし、春学期の「スチューデントスキル」で学んだ大学での勉強方法や研究に対する意欲を2年次からの「総合演習」へと繋ぐために、自分で選択した演習担当教員の指導を受けます。

1年次当初より、履修する演習担当教員の授業や研究内容等を十分に考え、演習教員を選択してください。

## ⑤「総合演習Ⅰ～Ⅴ」

この科目は、1年次秋学期、2年次秋学期に学生の希望により、演習担当教員と面談を行い許可を得ることによって、クラス編成されます。

## ⑥「専門演習A～D」

プログラム制と連動しており、研究や学問を深めたい学生のために、各々のプログラムに応じた専門演習が開講されています。意欲的に履修してください。

### ⑦有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修登録訂正最終日(16:30)までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じて単位が認定されます。

授 業 科 目 名	単位数	評価	認 定 基 準
会計セミナー（Ⅰ／Ⅱ）	2 単位	認定	日商簿記検定 3 級 全経簿記検定 2 級（商業簿記） 全商簿記検定 2 級（商業簿記）
会計セミナー（Ⅲ）	2 単位	認定	全経簿記検定 1 級（会 計） 全商簿記検定 1 級（会 計）
会計セミナー（Ⅳ）	2 単位	認定	全経簿記検定 1 級（工業簿記） 全商簿記検定 1 級（原価計算）
会計セミナー（Ⅲ・Ⅳ）	4 単位	認定	日商簿記検定 2 級（商業簿記、工業簿記）
会計セミナー（Ⅰ～Ⅳ）	8 単位	認定	日商簿記検定 1 級（商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算） 全経簿記検定上級（商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算）
情報処理 A	2 単位	認定	全国商業高等学校協会主催 「ビジネス文書実務検定試験」2 級以上 日本商工会議所主催 「日商 PC 検定試験(文書作成)」2 級以上 日本情報処理検定協会主催 「日本語ワープロ検定試験」2 級以上 全日本情報学習振興協会主催 「文書処理能力検定試験 I 種」2 級以上
情報処理 B	2 単位	認定	全国商業高等学校協会主催 「情報処理検定(ビジネス情報部門)」2 級以上 日本商工会議所主催 「日商 PC 検定試験(データ活用)」2 級以上 日本情報処理検定協会主催 「情報処理技能検定試験(表計算とデータベース両方)」 2 級以上 全日本情報学習振興協会主催 「パソコン技能検定 II 種試験」2 級以上

注 1. すでに単位認定された科目についての申請は認めません。

2. 全商簿記検定の単位認定は入学前に取得した資格を対象とし、1 年次のみ申請できます。会計の単位認定の上限は 8 単位までです。

3. 全商簿記検定以外の資格については、資格取得後 1 年以内に申請しなければなりません。

### ⑧就職活動支援について

経営学部では、就職活動支援として、1年次から3年次にかけて段階的・体系的に就職活動の準備ができるよう、以下の科目群を設置しています。

科目名	配当年次	内容
ビジネスベーシックⅠ	1年春	筆記試験対策基礎（言語・計算）
キャリアデザインⅠ	1年春	キャリアデザインの考え方・手法
ビジネスベーシックⅡ	1年秋	筆記試験対策基礎（言語・計算）
キャリアデザインⅡ	1年秋	ライフプラン，自己分析
ビジネス教養Ⅰ	2年秋	筆記試験対策
ビジネス英語Ⅰ	2年秋	筆記試験対策（英語）
ビジネス教養Ⅱ	3年春	筆記試験対策
ビジネス英語Ⅱ	3年春	筆記試験対策（英語）
ビジネス教養Ⅲ	3年秋	筆記試験対策
ビジネス英語Ⅲ	3年秋	筆記試験対策（英語）

これらの科目群は、学生自身の志望する進路実現に直結するコンテンツですので、単位取得を主目的とせず、就職活動準備として主体的に参加するようにしてください。

1年		2年		3年		4年	
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
ビジネスベーシックⅠ	ビジネスベーシックⅡ		ビジネス教養Ⅰ	ビジネス教養Ⅱ	ビジネス教養Ⅲ		
キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ		ビジネス英語Ⅰ	ビジネス英語Ⅱ	ビジネス英語Ⅲ		
				就職ナビ登録	就職ガイダンス 学内企業展		
						 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-left: 20px;">内定</span>	